

岡山市門型標識等長寿命化修繕計画

令和 7 年 7 月

(令和 3 年 3 月策定)

目 次

1. 背景	1
2. 岡山市門型標識等長寿命化修繕計画の対象施設	2
(1) 施設数	2
(2) 建設年次	2
3. 計画期間	3
4. 健全度の把握及び日常的な維持管理に関する基本的な方針	3
(1) 健全度把握の基本的な方針	3
(2) 日常的な維持管理に関する基本的な方針	3
5. 対象施設の長寿命化に関する基本的な方針	3
6. 定期点検	3
7. 費用の縮減	3
(1) 新技術等の活用	3
(2) 施設の集約化・撤去	4
8. 代表的な損傷事例	4
9. 点検・修繕計画	4
個別施設計画	6

1. 背景

岡山市が管理する門型標識等の数は、2025 年 4 月現在 18 施設あり、建設後の平均経過年数は約 28 年と比較的新しい施設が多くなっています。

最も古い門型標識でも 1987 年の建設で、比較的新しい施設ではありますが、半数近くが 1987～1991 年に建設されており、時期を同じくして高齢化が進捗する状況となっています。

岡山市管内の門型標識等の定期点検結果において、一部、支柱・横梁等の鋼部材の「塗装の劣化」や支柱基部の「腐食」等の変状が確認され、今後の定期点検による確実な状況把握（早期発見）、点検結果に基づく確実な対策（早期補修）が必要となります。

施設事例写真

道路標識



情報提供装置



門型標識等とは、門型支柱（オーバーヘッド式）を有する大型の道路標識や道路情報提供装置（収集装置含む）をいう。

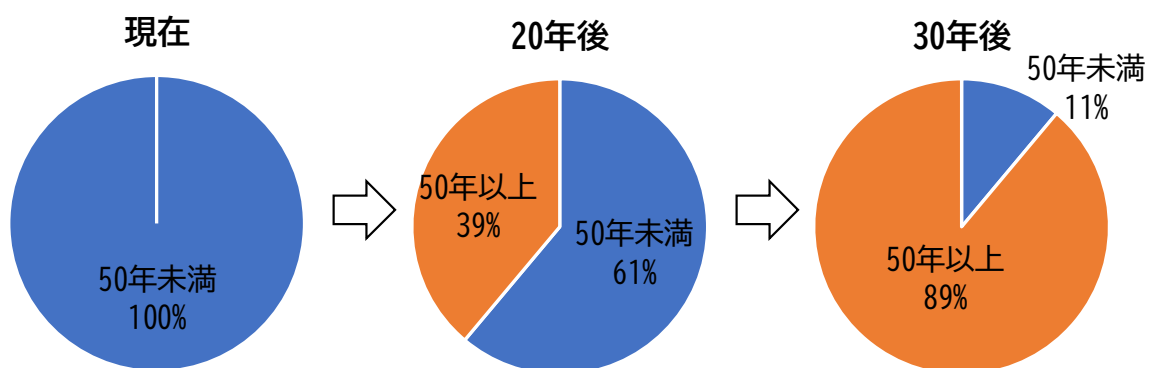


図1 門型標識等の高齢化

2. 岡山市門型標識等長寿命化修繕計画の対象施設

(1)施設数

岡山市は、2025 年 4 月現在で 18 施設の門型標識等を管理しています。

設置位置別門型標識等施設数

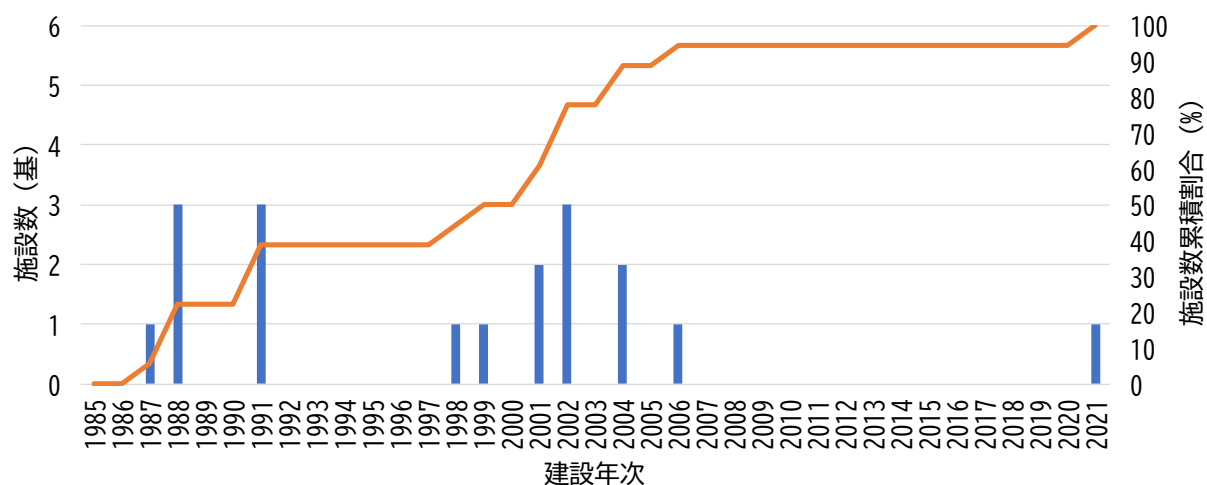
設置位置		
岡山市	北区	14
	中区	2
	東区	2
	南区	0
計		18

路線別門型標識等施設数

設置路線		
国道	国道250号	4
県道	県道岡山児島線	3
	県道巖井野田線	3
	県道岡山吉井線	1
	県道岡山玉野線	1
	県道原尾島番町線	1
市道	市道駅元町下石井線	3
	市道いずみ町青江線	1
	市道奉還町駅元町1号線	1
計		18

(2)建設年次

岡山市が管理する門型標識等を建設年次でみると、1987 年～1991 年、1998 年～2006 年に建設が集中しています。特に 1988 年の瀬戸大橋開通に伴い設置されたものが多くなっています。



本グラフには、建設年次が不明な 1 施設も推定 1988 年として含めている。

図 2 建設年次毎の施設数の推移

3. 計画期間

本計画の期間は 10 年（2021 年～2030 年）とします。

4. 健全度の把握及び日常的な維持管理に関する基本的な方針

(1) 健全度把握の基本的な方針

健全度の把握については、門型標識等の設置年度や立地条件等を十分に考慮して実施するとともに「岡山県道路構造物点検マニュアル(案)（道路附属物編(道路照明・道路標識等))令和 7 年 4 月※」に基づいて定期的に点検を実施し、下表に示す判定区分で健全性の診断を行い、損傷を早期に把握します。

※点検要領やマニュアル等の改訂版に基づき定期点検を実施する。

表 健全性の診断の区分

区分		状態
I	健全	構造物の機能に支障が生じていない状態
II	予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態
III	早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態
IV	緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態

(2) 日常的な維持管理に関する基本的な方針

門型標識等を良好な状態に保つために、日常的な維持管理としてパトロール等の実施を徹底します。

5. 対象施設の長寿命化に関する基本的な方針

健全度の把握及び日常的な維持管理に関する基本的な方針とともに、予防的な保全を行うことにより、施設を長持ちさせ、修繕・架替えに係る費用を抑えながら安全を確保します。

6. 定期点検

5 年に 1 度の頻度で定期点検を実施します。

7. 費用の縮減

(1) 新技術等の活用

今後、定期点検や施設修繕に際し、従来技術と新技術の比較検討を行い、有効な技術は積極的にし、コスト縮減や効率化を図ります。

2029 年度（令和 11 年度）までに新技術を活用した点検を進め、約 3 万円のコス

ト縮減を目指します。

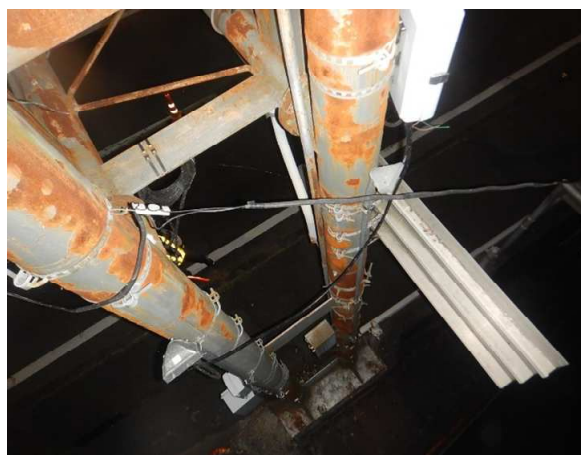
(2) 施設の集約化・撤去

門型標識等について、集約化・撤去を検討しましたが、道路標識等の設置状況から撤去が困難、周辺に施設が複数無く集約が困難なことなど総合的に勘案し、現時点で集約化・撤去が可能な施設はありませんでした。今後、施設の利用状況等の変化に応じ、適宜、集約化・撤去について検討する予定です。

8. 代表的な損傷事例



横梁の腐食



支柱の腐食



支柱基部の腐食

9. 点検・修繕計画

今後の点検・修繕計画は、別紙の計画表に示すとおりです。優先順位付けに当たっては、第三者被害の懸念、主要部材の損傷有無、路線の重要性や門型標識等の健全度などを総合的に勘案して決定しています。

まずは、健全度Ⅲ判定の施設を優先的に修繕していくとともに、今後の点検結果により新たに健全度Ⅲ判定となる施設についても早期に着手します。また、判定区分

「Ⅱ」と判定された施設は、橋梁等他の施設修繕の進捗を考慮しつつ、予防保全の観点から対策を推進します。

今後も引き続き点検を実施し、その結果により適宜、計画の見直しを行いながら、道路利用者の安全確保を最優先として、計画的に門型標識等の長寿命化を図ります。

【計画改訂履歴】

令和 3 年 3 月	策定
令和 7 年 7 月	改訂

個別施設計画

							← 計画期間（10年間） →																	
通し 番号	管理 区役所	種別	路線名	道路 幅員 (m)	設置年	健全度	計画期間												概算 対策費 (千円)	備考				
							2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029			2030			
							H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11			R12			
1	北区	道路標識	県道岡山吉井線	18.1	2001	I	点検					点検					点検							
2	北区	道路標識	市道奉還町 駅元町1号線	17.0	1999	I	点検					点検					点検							
3	北区	道路標識	市道駅元町 下石井線	26.1	2004	I	点検					点検					点検							
4	北区	道路標識	県道原尾島 番町線	13.9	1991	II	点検					点検					点検							
5	北区	道路標識	県道巖井野田線	24.7	2002	I	点検					点検					点検							
6	北区	道路標識	県道巖井野田線	28.0	2002	I	点検					点検					点検							
7	北区	道路標識	市道いずみ町 青江線	14.3	1987	III	点検					点検					点検				500	R2基部応急処置済 R6補修実施		
8	北区	道路情報 提供装置	県道岡山児島線	17.4	2006	I	点検					点検					点検							
9	北区	道路標識	県道巖井野田線	28.0	2002	I	点検					点検					点検							
10	北区	道路標識	市道駅元町 下石井線	24.2	1998	I	点検					点検					点検							
11	北区	道路標識	市道駅元町 下石井線	15.0	2004	I	点検					点検					点検							
12	中区	道路標識	国道250号	14.6	2001	I	点検					点検					点検							
13	中区	道路標識	県道岡山玉野線	21.8	1988	II	点検					点検					点検							
14	東区	道路標識	国道250号	15.1	1988	I	点検					点検					点検							
15	東区	道路標識	国道250号	8.3	1988	I	点検					点検					点検							
16	北区	道路標識	県道岡山児島線	25.9	1991	I	点検					点検					点検							
17	北区	道路標識	国道250号	25.7	1991	I	点検					点検					点検							
18	北区	道路標識	県道岡山児島線	17.5	2021	I						点検					点検					2021 (R3) 設置 2023 (R5) 初回点検		
								：計画策定年					点検	：過年度実施定期点検					補修	：事後補修				
													点検	：計画の定期点検					補修	：予防保全型補修				

 : 計画策定年
 点検 : 過年度実施定期点検
 補修 : 事後補修

点検 : 計画の定期点検
 補修 : 予防保全型補修

※上記計画は社会情勢の変化や他施設の計画状況により変更する場合がある